



こうごしま 議会だより

No. 185

令和2年8月21日 発行／神津島村議会 編集／議会だより編集委員会 ☎ 04992(8)0011
議会だより編集委員会 委員長 清水勉 副委員長 鈴木佑典 委員 浜川芳光 委員 小林正吾郎
<http://vill.kouzushima.tokyo.jp/> E-mail kouzu@vill.kouzushima.tokyo.jp

●●● 村議会傍聴のご案内 ●●●

議員の活動や、村政方針及び考え方を知ることが出来る場、それが本議会です。
神津島村議会は皆様の傍聴をお待ちしております。



新造船 3代目さるびあ丸



新造船 セブンアイランド結

目 次

- ◇ 令和2年第2回定例会(6月9日～10日) 2
議決結果、審議された議案
- ◇ 令和2年第2回定例会 3～5
審議された議案、2名の議員が一般質問
- ◇ その他 6
感染症における主な予算概要、現場視察、議会日誌、編集後記

令和2年第2回神津島村議会定例会 議決結果

開会日：6月9日(火)～6月10日(水)

議案番号	議案件名	審議結果
同意第2号	神津島村農業委員会委員の任命について	原案同意
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(神津島村税条例の一部を改正する条例)	原案承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(神津島村国民健康保険条例の一部を改正する条例)	〃
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度東京都神津島村一般会計補正予算(第1号))	〃
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	〃
議案第31号	神津島村税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第32号	はまゆう保育園大規模改修工事請負契約	〃
議案第33号	桑沢地区造成整備工事請負契約	〃
議案第34号	令和2年度東京都神津島村一般会計補正予算(第2号)	〃
議案第35号	令和2年度東京都神津島村簡易水道特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第36号	令和2年度東京都神津島村農業集落排水特別会計補正予算(第1号)	〃

令和2年第2回 神津島村議会臨時会

◎審議された議案◎

同意第2号

神津島村農業委員会委員の任命について
農業委員の任期満了に伴い任命するもの。

◎10名の方が任命されました。

- ・松江孝雄氏
- ・中村隆儀氏
- ・浜川富子氏
- ・藤井猛夫氏
- ・清水章子氏
- ・清水喜代志氏
- ・石田廣彦氏
- ・関佐代子氏
- ・関真樹氏
- ・宮川慧氏

承認第2号

専決処分の承認を求めることについて

神津島村税条例の一部を改正する条例

未婚独り親の住民税控除に関する事項、固定資産税の課税対象者に関する事項、たばこ税の課税免除に関する事項、肉用牛売却所得に関する事項等、地方税法の改正に伴うもの。

承認第3号

専決処分の承認を求めることについて

神津島村国民健康保険条例の一部を改正する条例

給与の支払いを受ける国民健康保険の被保険者が新型コロナウイルスに

感染した場合、感染拡大防止の観点から、被保険者に傷病手当の支給を促し休みやすい環境を整備するため条例の一部を改正するもの。

質 鈴木佑典 議員

対象となる被保険者の人数は。

答 福祉課長 渡辺匡哉

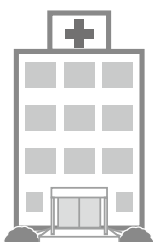
被保険者数が約783名、対象人数は約450名。

質 清水勝彦 議員

傷病手当を申請する場合、医師の診断書が必要なのか。感染症の疑いがある者も対象なのか。

答 福祉課長 渡辺匡哉

医師の診断書が必要。感染症の疑いがある者も対象とし、検査結果が陰性の場合も対象となる。



承認第4号

専決処分の承認を求めることについて

令和2年度東京都神津島村一般会計補正予算

(第1号)

歳入歳出それぞれ2億1千50万3千円を追加するもの。

質―清水 勉 議員

特別定額給付金の申請件数は。

答―福祉課長 渡辺匡哉

申請数は893世帯。

96%の世帯が申請。

質―関 真樹 議員

特別定額給付金、マイナポータルでの申請件数は。

答―福祉課長 渡辺匡哉

マイナポータルでの申請件数は3件。

質―鈴木佑典 議員

子育て世帯臨時特別給付金の対象年齢と件数は。

答―福祉課長 渡辺匡哉

15歳までの児童が対象。150世帯、271名。

承認第5号

専決処分の承認を求めることについて

令和2年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれ100万円を追加するもの。

議案第31号

神津島村税条例の一部を改正する条例

軽自動車税の環境性能割に関する事項、寄付金控除に関する事項、住宅ローン特別控除に関する事項等、地方税法の改正に伴うもの。

軽自動車税の環境性能割に関する事項、寄付金控除に関する事項、住宅ローン特別控除に関する事項等、地方税法の改正に伴うもの。

議案第32号

はまゆう保育園大規模改修工事請負契約

昭和61年3月に竣工後、30年を経過し劣化した保育園の大規模改修工事を行うもの。屋根のふき替え、外壁改修、外部建具交換、内部改修を行う。

質―清水 勉 議員

土日等に工事を施工する場合、安全面を考慮し園内は立ち入り禁止にするのか。

答―保育園長 藤井小百合

保護者に工事期間中は園庭開放は行わないことを周知する。

議案第33号

桑沢地区造成整備工事請負契約

傾斜地である桑沢地区の埋立てを実施し造成工事を行う。境界復元測量を行い、地権者へ用地を返却。畑地等として有効利用し、島の活性化に寄与することが目的。建設残土を再利用し、最終処分場の延命化を図る。

質―鈴木佑典 議員

緊急雇用創出事業の内容は。

答―産業観光課長 小川徳柱

コロナウイルス感染拡大の影響により、収入が減少された方々を対象に地域支援対策として事業を実施。島内清掃、観光施設の草刈り等の作業、農業生産につながる事業を実施する。

議案第34号

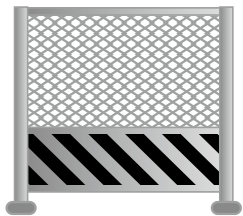
令和2年度東京都神津島村一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ1億6千9百89万1千円を追加するもの。

質―浜川芳光 議員

神津島村新型コロナウイルス感染症対策特別協力金の内容と件数は。

神津島村新型コロナウイルス感染症対策特別協力金の内容と件数は。



【質】関 真樹 議員

GIGAスクール構想とは。

【答】教育課長 鈴木龍也

義務教育を受ける児童生徒に、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境を整備。一人一人の個性に合わせた教育の実現や教職員の業務を支援する。

【質】関 真樹 議員

小中学校情報通信ネットワーク整備工事の内容は。

【答】教育課長 鈴木龍也

GIGAスクール構想に伴い、高速ネットワーク整備のためLANケーブル等の整備工事を行う。

【質】松本裕一 議員

出退勤管理システム等導入事業の内容は。

【答】教育課長 鈴木龍也

働き方改革の一環として、ICカードによる打

刻を採用。クラウドで正確な勤怠状況の把握すること

ことで管理者の負担も減り、業務効率化に繋がる。

【質】鈴木佑典 議員

緊急雇用創出事業委託料、漁業者支援対策の内容は。

【答】産業観光課長 小川徳征

コロナウイルスの影響により、週休2日の休漁に伴い、水揚量が減り、価格の低迷により収入も減少。漁業者支援対策として、緊急雇用創出事業を実施。海岸清掃、サメ駆除などを検討。事業を漁協に委託することで、委託手数料として漁協の運営支援にも繋がる。

議案第35号

令和2年度東京都神津島村簡易水道特別会計補正予算(第1号)

歳入7百20万を追加するもの。

【質】清水勝彦 議員

水道料金減免事業の内容は。

【答】環境衛生課長 氏井重和

新型コロナウイルス感染症支援対策として、全家庭の水道下水基本料金を7月から12月までの半年間、免除し住民負担の軽減を図る。

議案第36号

令和2年度東京都神津島村農業集落排水特別会計補正予算(第1号)

歳入7百20万を追加するもの。

◎ 一般質問 ◎

小林 正吾郎 議員



神津島村子ども・子育て支援事業計画について

保育所事業における量の見込みと確保方策について

【質】小林 正吾郎 議員

2号認定(3歳以上)の確保方策は、5年間変わらず減少する見込み。3号認定、3歳未満の確保方策は5年間変わらず3人。

今後は減少見込みである2号認定の確保方策を削減し0歳児1歳児の受

入れも視野に入れ、3号認定の確保方策を増加させる方針転換が必要では。

【答】村長 前田 弘

保育園の体制は年少児から年長児及び2歳児の4クラスで編成。各クラスに保育士1名と保育補助1名の2名体制で行っている。

現在、保育士職員の数4名。3号認定(3歳未満)を増やす場合、保育士を増員する必要がある。保育園は、満2歳から受け入れ可能であり、臨機応変に対応する。

ファミリーサポートセンター事業について

【質】小林正吾郎 議員

保育園の送迎やその前後の預かり、放課後学童クラブ終了後の預かりなどを行うもの。延長保育



◎ 一般質問 ◎

を利用している47.1%の家庭が18時以降も延長保育を希望し、土日の預かり先がない。

【質】小林正吾郎 議員

アンケートの結果36.6%の家庭が病児保育を希望しており、必要性のある事業。ファミリーサポート事業の中で子供の軽い病気等に限って預かりをしている例もある。

一時預かりの利用制限が多いという声がある。一時預かり事業を補完するために必要性のある事業。事業の開始予定は令和6年度。早期に開始するべきでは。

【答】村長 前田 弘

子育て中の家庭を支援するため、子育ての手助けをしてほしい方(利用会員)と子育ての手助けができる方(援助会員)が地域の中で子育ての相互援助活動を行うもの。

計画策定の段階で受入れ場所を協議。自宅または依頼者宅での預かりに難色を示された為、長期の計画期間となった。課題をクリアできれば事業の前倒しも可能である。

病児・病後児童保育事業について

【質】村長 前田 弘

一時預かり事業は生きがいと和室で行っている。病児病後児童保育を実施する場合、感染防止策など、別の場所を設ける必要があり、人員の配置も必要。事業場所や人員の確保が大きな問題であるがニーズがあるというところを前提に、今後の計画を検証していく。

浜川芳光 議員



新型コロナウイルス感染症に伴う第一次産業について

【質】浜川芳光 議員

緊急事態宣言が発令され、漁業経営者は出漁制限や魚価3割から5割減少。加えて、内外の人の移動制限や経営自粛の要請、イベント中止等で旅館・民宿やダイビング、飲食店等々、観光関連従事者は、先の見えない経営環境の中、財産破綻が懸念され、生命の危機にさらされている

と言っても過言ではない。経営の維持、安定で、経済と地域コミュニティを支える事業者への具体的な支援策は。

【答】村長 前田 弘

緊急事態宣言が発令され、村も観光客に対する来島自粛要請を発令。宿泊事業、飲食店等に大きな影響を受けた。全国的に流通が滞る状態となり、漁業、農業にも影響が出ています。村では、この事態を重く受け止め支援策を検討。東京都感染拡大防止協力金、国の持続化協力金の申請周知。国の特別給付金は専決処分にて予算措置し対象世帯の90%以上の受付を完了している。村独自の支援策として、全家庭の水道下水基本料金を7月から12月までの6ヶ月間減免し住民負担の軽減を図る。東京都感染拡大防止

協力金の対象外となった事業者に対して特別協力金の支給、緊急雇用創出事業の実施、宿泊施設等への消毒用品の補助、観光協会、商工会、漁協、漁協女性部に対する休業協力金等の支援策を行うため、今定例会にて予算計上。農業者に対しては、レーザーファン、パッションプルーツの収穫状況を踏まえ今後、検討する。



神津島村 新型コロナウイルス感染症における主な予算概要

No	項目	内容	財源・支援	金額(千円)
1	特別定額給付金	住民一人あたり 10 万円支給	国	189,500
2	子育て世帯臨時特別給付金	子ども一人あたり 1 万円支給 (児童手当受給世帯)	国	2,980
3	公共施設感染症予防対策事業	公共施設の感染予防対策経費として (診療所、学校、温泉など)	村	4,000
4	水道料金減免事業	基本料金を 7 月から 12 月まで免除 (全村民)	村	14,400
5	漁業者支援対策事業	漁業者への給付金支給、雇用創出	村	15,000
6	漁協女性部休業協力金	休業協力金の支給 (よっちゃんれ)	村	5,346
7	島内事業者休業協力金	個人事業者 30万円、法人 50万円を支給 (都協力金対象外事業者に村独自の協力金)	東京都・村	34,000
8	雇用創出事業	村民を対象とした雇用の創出 (緊急雇用対策事業など)	村	23,742
9	商工会休業協力金	感染予防協力金の支給 (商工会費の免除)	村	1,980
10	観光協会休業協力金	感染予防協力金の支給 (観光協会費の免除)	村	3,297
11	宿泊業感染対策補助	宿泊施設への感染予防経費の補助	村	2,000
12	温泉施設感染予防対策事業	温泉保養センターの感染対策経費として	村	6,094
13	学校ネットワーク整備	小中学校のオンライン教育の推進 (GIGAスクール構想、1人1台端末)	国・村	75,541
14	弁当給食配布事業	弁当給食配布事業 (学校休業期間中)	村	970
合 計				378,850



神津島村議会 現場視察

7月14日(火) 燃油漏れ現場の視察を行い、流出した油等の回収作業、対応を確認した。原因は調査中のため、今年の丸島での遊泳は禁止となっている。

議 会 日 誌

- 令和2年
- 3月10日 令和2年第1回定例会(12日まで)
- 30日 令和2年第1回定例会(再開)
- 4月6日 第2回新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 15日 阿波命 例大祭
- 30日 議会だより編集委員会(184号)
- 令和2年第1回定例会会議録署名
- 5月8日 村議会全員協議会
- 12日 第3回新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 27日 第4回新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 6月5日 令和2年第2回定例会議会運営委員会

「終戦記念日」

8月15日は戦後75回目の終戦記念日です。今回は沖縄戦において戦争経験者として、戦後75年に寄せてと題して某新聞に掲載されていた記事を紹介致します。

第二次世界大戦は昭和14年9月1日に開戦、沖縄戦は終戦間近の昭和20年3月26日から始まりました。4月1日、沖縄の地に米軍が上陸、沖縄は修羅場と化した。9歳の私は家族で防空壕に潜んだが、艦砲射撃が近くに着弾。姉が吹き飛んだが幸い命は助かった。

ある日、機関銃の炸裂音、戦車の動く音が近づいてきた。米軍だ。暗い壕の奥で息を殺している、男性の外国語が聞こえ、機関銃の音がしたと思うと、土くれが壕内に落ちる音がした。爆弾を投げ込まれる！身が縮んだが、やがて静かになった。「どうせ死ぬなら祖先のお墓で」と母。沖縄の亀甲墓は広く、夜を待って食料と水だけを抱え山頂の墓に行くと、親戚もいて抱き合って喜んだ。

数日後、投降を呼びかけるたどたどしい日本語が聞こえ、ハワイ帰りの叔母を先頭に米軍に収容された。収容所は北部の高台で、本土からの攻撃機が弾幕をつき米艦めがけて突っ込むのが見えた。沖縄を守りに来てくれた。そう思い、「ばんざーい」と叫んだがそれも次第に減り、6月23日沖縄戦終戦終結。

最後に二度とこのような時代が来ないことを祈ると語られていた。因みに沖縄戦での日本側の死者・行方不明者は188,136人、そのうち沖縄出身者122,228人、そのうち民間人は94,000人であったとされている。

「議会だより」編集委員会(二)

- 委員長 清水 勉
- 副委員長 鈴木 佑典
- 委員 小川 芳光
- 委員 林 正吾

編 集 後 記